



第 14 号

卒業生 7, 4 9 9 名
(平成 2 5 年度末日)

— 発 行 —
高 崎 東 高 等 学 校
同 窓 会
— 印 刷 —
松 本 印 刷 工 業 株 式 会 社



現在の当校航空写真



開校前の当校敷地航空写真



● 主 な 記 事 ●

- 青翔の発行にあたって
- 一学期の主な出来事
- 創立三十一年目に新たな風を
- 進路状況
- 近況報告
- 部活動活動状況
- 教育実習を終えて
- 未来へ輝け東生

教育目標

誠 実 賢 智 健 康

<http://takahi-hs.classfellow.jp/>

青翔の発行にあたって

同窓会長 阿部 伸之



会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

わが母校は、昨年度30周年という節目の年を迎え、同窓会としても学校設備の充実などに微力ながら協力させて頂きました。生徒が部活動や勉強へ取り組みやすい環境を整備するのに、いささかなりとも寄与できたと思っております。

校に勤務された先生方がいらつしやり、これまでの自分と母校の足跡をあらためてしみじみと思い出し、大変懐かしい思いをしました。

つづく祝賀会にも多くのご来賓の方々をお迎えしたため、同窓会総会のあとの懇親会を行うことができず、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。残念な思いをされた方もいらつしやうと思っております。この場をお借りしてお詫びいたします。しかしこの祝賀会にも、多くの県・市議の方々をご来賓にお迎えし、お話をうかがう機会を得られましたが、母校に対して好意的なご意見が多く、30年にして高崎東校の存在意義は揺るぎのないものとなったと実感できました。

さて、節目を迎えても、時間は歩みをとめません。

今年度も新たな生徒を迎え、学校の活動が始まっており、すでに新体操・体操やソフトボール、漫画研究部などの活躍が聞こえてきております。また、ニュー

ジータランドのマヌレワ高校との姉妹校交流事業（短期）には、9名の生徒が参加する旨ががっております。ますます活躍する母校の生徒が、さらに勉強や部活動に取り組みやすくなる学校を目指して、同窓会としてもできる限りの協力をして参りたいと考えておりますので、会員の皆様にも、できる範囲でのご協力をお願い申し上げます。

創立三十一年目に新たな風を

校長 山口 和士



高崎東高等学校同窓会の皆様、こんにちは。今年で二年目となります。校長の山口和士と申します。

昨年十月には、同窓会の皆様がたのご支援をもちまして、創立三十周年記念式典を盛大に挙行することができました。この紙面をお借りしまして、心から御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、高崎東高等学校は名実ともに地域に根ざした高等学校として、発展しつつあります。昨年度は三十周年記念事業として、体育館下雨天練習場の整備、放送設備の刷新、特別教室のエアコン設置等、施設面の充実にも力を注ぎましたが、今年度も県費にて生徒用トイレを洋式に全面改修するなど、更なる充実に向け、邁進して参ります。また、ここ数年の本校生

徒の活躍は枚挙にいとまはなく、文武両道において益々顕著なものがあります。特に進路面では国公立大学の現役合格者二桁を継続して達成しており、昨年度も国立大学への合格者が堅調でありました。六月末には、全国の高等学校33校が

結果する「第一回進路多様躍進校会議」を本校が主催し、高崎経済大学学長の基調講演ののち、教職員も指導スキルの向上のための研修を行いました。三月の国公立大学後期試験挑戦までを視野に入れ、生徒の進路実現に向けて学校を挙げて日々サポートを行っております。

また、部活動での活躍も目覚ましく、高校総体では、新体操部が団体で三連覇を遂げ、個人も制しました。体操競技も個人で二人が関東大会に出場し、男子ソフト

トボールは昨年に引き続き準優勝となり、関東大会にコマを進めました。漫画研究部は漫画甲子園の全国大会に出場を決め、文芸部、JRC部も茨城総合文化祭に出場いたします。皆、誇らしい本校生徒の活躍です。

今年から、同窓会報「青翔」は時代の要請もあり、紙媒体ではなくウェブ上で発行となります。是非、プリントアウトの上ご一読いただければ幸いです。どうか同窓生の皆様のご支援ご協力を今後とも広く賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

また、本校HPにて校長だより「季（とき）の手箱」をアップしております。最近の高崎東高校の状況を詩に託して発信しています。ご一読願えれば幸いに存じます。

近況報告

第一期生 碓井 健文

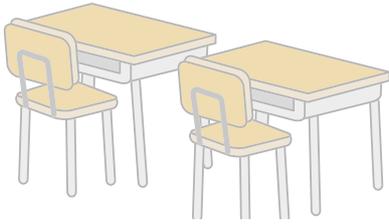


先日、同窓会の会計監査を行うために約一年ぶりに高崎東高校を訪れました。毎年この時期になると監査のために母校を訪れますが、校門をくぐるたびに高校時代に戻ったような気分になります。もちろん、学校に植えられている樹木の成長だけを見ても、私たち一期生が初めて高崎東高校に入学したころとは大きく変わっていて、時間の流れを感じざるを得ない部分も沢山ありますが、学校の雰囲気は、三十年前と全く変わっておらず、高校時代にタイムスリップしたかの様に感じます。この学校で過ごした三年間は、私にとって今でも大切な思い出になっています。

現在、私は栃木県の私立の高校で教員として働いています。私立の学校なので転勤もなく、現在までの人生の約半分を同じ学校で過ごしています。その教員生活の中で、何人もの生徒を担当し、卒業させることができました。教員を志望したきっかけは、自分が高校生生の時に、高崎東高校の先生方の様子を拝見して決まりました。私が教員として仕事が出来ているのも、高校時代の自分の高校で教わったことが大きく活かされているからだと思います。教員として生活する中で、毎年のように、新しい生徒と知り合えて、その成長に少しでも関われることはありがたいことであり、人との出会いはとても貴重なものだと感じています。私の職場の学校に通学している生徒は、栃木はもとより、群馬、埼玉、茨城と通学

範囲が広域で、この広域な範囲に、卒業生という人とのつながりを沢山持つことができました。教員としての日々の仕事は大変な事も多々ありますが、卒業した生徒と再会する機会があると、高校生活の思い出話で盛り上がり、指導していた当時の日々を振り返ることが出来ます。また、各界で活躍している卒業生の話を聞くと、喜びと共に、自分もしっかりしなければという思いにさせられ、引き締まる思いです。

高崎東高校の現校長先生である山口和士先生は、私の高校一年時の担任の先生でした。昨年度、会計監査で母校にお邪魔した時に久しぶりの再会をする機会が、先ほどの話とは逆に、私の高校時代の思い出話で盛り上がり、仕事に対してのアドバイスも頂けて、仕事に対しての意欲も新たにすることができました。高崎東高校の卒業生の皆さん、久しぶりに母校を訪れてはいかがですか。懐かしい思い出と、現在の生活に対しての新たな活力が得られるのではないのでしょうか。



教育自習を終えて

関東学院大学文学部英語英米文学科 原 和希



私は、2011年3月に高崎東高校を卒業しました。母校を訪れるのは、卒業して以来でした。そのために、自分が在籍していたころと雰囲気が変わっていたので驚きました。当たり前なことではありませんが、すれ違う先生方に元気がよく挨拶をしていました。また、授業態度や集会で講演を聞く姿勢など、多くの面で昔よりよくなっていました。このように、よい方向教育実習をさせていただきました。その中で、私は3つのことを主に学びました。

まず1つ目は、授業についてです。私は、1週目の木曜日から授業実習をさせてもらいました。大学で何度か練習をしたことがありましたが、本物の高校生を前に授業をするのは初めてでした。そのため、一回目の授業は散々な結果でした。しかし、指導教諭である大澤先生のご指導の下、回を重ねるごとに、自分が考えた通りの授業を展開していくことができました。そのため、最後の研究授業では、全ての活動を時間内に終わりにすることはできませんでした。しかし、3週間で学んできたことをしっかりと発揮することができました。また、1回50分の授業のためには、準備することも多く時間もかかりました。このような事を肌で体感することで、1回の授業の大切さとそれにかかる思いを知る事ができました。

2つ目は、教師の仕事についてです。高校生の時の私は、教師は授業と部活動を指導して1日は終わりと思っていました。しかし、先生方は朝早くから出勤し、授業をはじめとした1日の準備をなさっていました。そのまま朝会が始まりといった忙しい毎朝が目の前で繰り広げられていました。こういった光景を目の当たりにして改めて教師とはいかにたいへんな仕事なのかわかりました。

3つ目は、教師の生徒に対する思いです。私は、この3週間で授業だけでなく、生徒指導の方法や教師として心がけることなどを教えていただきました。その中の生徒指導という面で、先生方がなぜ厳しく指導しているのかがわかりました。それは、生徒のことを誰よりも思っているからです。厳しさの中に優しさがあるということはこのことを言うのだと思いました。私が教育実習で学んだことは書ききれないほどあります。文面にしようとする薄いものになってしまいましたが、内容の濃いものとなりました。また、3週間と短い間であっても、ホームルームを担当したクラスや、授業をさせていたいただいたクラスでの最後の日には、どこか込み上げてくるものがありました。教育実習を通して、改めて教師を目指そうと決心しました。さらに、1人の大人としても成長することができたのではないかと思います。このような事を感じることができたのは、忙しい中実習を受け入れてくれた校長先生や教頭先生、実習全般をサポートしてくださった新井先生、そして多くのご指導をさせていただいた大澤先生をはじめとする先生方のおかげです。この場を借りて、改めて感謝の気持ちを述べさせていただきます。このような貴重な経験をさせていただき、ありがとうございます。この3週間が学んだことを胸に、教師を目指すために日々努力をしていきたいと思えます。

2つ目は、教師の仕事についてです。高校生の時の私は、教師は授業と部活動を指導して1日は終わりと思っていました。しかし、先生方は朝早くから出勤し、授業をはじめとした1日の準備をなさっていました。そのまま朝会が始まりといった忙しい毎朝が目の前で繰り広げられていました。こういった光景を目の当たりにして改めて教師とはいかにたいへんな仕事なのかわかりました。

3つ目は、教師の生徒に対する思いです。私は、この3週間で授業だけでなく、生徒指導の方法や教師として心がけることなどを教えていただきました。その中の生徒指導という面で、先生方がなぜ厳しく指導しているのかがわかりました。それは、生徒のことを誰よりも思っているからです。厳しさの中に優しさがあるということはこのことを言うのだと思いました。私が教育実習で学んだことは書ききれないほどあります。文面にしようとする薄いものになってしまいましたが、内容の濃いものとなりました。また、3週間と短い間であっても、ホームルームを担当したクラスや、授業をさせていたいただいたクラスでの最後の日には、どこか込み上げてくるものがありました。教育実習を通して、改めて教師を目指そうと決心しました。さらに、1人の大人としても成長することができたのではないかと思います。このような事を感じることができたのは、忙しい中実習を受け入れてくれた校長先生や教頭先生、実習全般をサポートしてくださった新井先生、そして多くのご指導をさせていただいた大澤先生をはじめとする先生方のおかげです。この場を借りて、改めて感謝の気持ちを述べさせていただきます。このような貴重な経験をさせていただき、ありがとうございます。この3週間が学んだことを胸に、教師を目指すために日々努力をしていきたいと思えます。

校歌

作詞 大園 信
作曲 木下 牧子

一、春まだ浅き 上毛の地平萌黄に 芽をくさき
ここ井野川のほとりには
はや緑なす いのちあり
春秋三年 風ひかれ
ああ我が母校
高崎東高校

二、古墳の群れに 影深し
三名山を 見はるがす
利根の沃野に 根づきたる
文化をになう 誇りあり
春秋三年 月さやか
ああ我が母校
高崎東高校

三、競う日もあれ またともに
笑う日もあれ 学び舎に
櫻の校樹 めぐりつる
心は遠く 天がける
春秋三年 とことわに
ああ我が母校
高崎東高校



一学期の主な出来事



平成26年度 入学式(4/8)



対面式(4/9)



高校野球 開会式(7/12)
(今年度は、本校の生徒が入場行進の先導を務めました。)



高校野球 太田工業高校戦(7/13)



2年生 地元大学訪問
(前橋工科大学)(6/17)



1年生 宿泊学習オリエンテーション
(4/17~18)



第1回進路多様躍進校会議(6/27~28)
(全国33校から約100人の先生方が集まりました。)



球技大会(7/9~10)



漫画研究部
第23回まんが甲子園本戦出場作品 テーマ「8%」

遠くない未来、国際交流が発達し日本国内から海外へ日本人が出ていきます。入れ替わりに入ってきた外国人の割合がどんどん増えていき、ついには古くからある日本の仕事が外国人中心になっていきます。



進路状況

平成26年3月卒業生合格状況

卒業生進路状況の推移

H25	国公立	私立大	短大	専修・各種	就職	その他	合計
	17	94	32	39	5	8	195
	8.7%	48.2%	16.4%	20.0%	2.6%	4.1%	100%
H24	国公立	私立大	短大	専修・各種	就職	その他	合計
	13	134	16	41	5	17	226
	5.8%	59.3%	7.1%	18.1%	2.2%	7.5%	100%
H23	国公立	私立大	短大	専修・各種	就職	その他	合計
	19	99	23	37	4	10	192
	9.9%	51.6%	12.0%	19.3%	2.1%	5.2%	100%

平成26年3月卒業生合格先

●国公立大学

群馬大学 山形大学 北海道教育大学 群馬県立県民健康科学大学 群馬県立女子大学 高崎経済大学 都留文科大学 前橋工科大学

●私立大学

東洋大学 駒澤大学 日本体育大学 東京女子体育大学 大東文化大学 亜細亜大学 獨協大学 帝京大学 東北芸術工科大学
日本薬科大学 上武大学 東京福祉大学 共愛学園前橋国際大学 高崎健康福祉大学 高崎商科大学 群馬医療福祉大学 群馬パース大学
桐生大学 関東学園大学 埼玉工業大学 城西大学 東京国際大学 駿河台大学 聖徳大学 文教大学 駒澤女子大学 女子栄養大学
淑徳大学 国士舘大学 大正大学 拓殖大学 東京電機大学 東京農業大学 東京経済大学 東京工科大学 東京家政大学
東京家政学院大学 立正大学 二松学舎大学 関東学院大学 神奈川大学 長岡造形大学 日本社会事業大学 ほか

●短期大学

新島学園短期大学 育英短期大学 桐生大学短期大学部 高崎商科大学短期大学部 明和学園短期大学 群馬医療福祉短期大学部
青山学院女子短期大学 東京福祉短期大学 武蔵丘短期大学

●専修・各種学校

高崎総合医療センター附属高崎看護学校 前橋市医師会立前橋准看護学校 東群馬看護専門学校 館林高等看護学院
高崎ビューティーモード専門学校 前橋医療福祉専門学校 本庄児玉看護専門学校 北里大学看護専門学校 深谷大里看護専門学校
群馬美容専門学校 群馬日建工科専門学校 群馬県高崎産業技術専門学校 社会福祉専門学校 群馬調理師専門学校 高崎動物専門学校
中央情報経理専門学校 東日本栄養医薬専門学校 東日本調理師専門学校 葵メディカルアカデミー
東日本デザイン&コンピュータ専門学校 大宮スイーツ&カフェ専門学校 トヨタ自動車大学校 日本ナレーション総合学院 ほか

●就職

群馬県警察 碓氷安中農業協同組合 (株)行田製作所 ほか

進路概況

昨年に引き続き「地元志向」「資格志向」「国公立（低学費）志向」が顕著でした。2年連続でセンター試験が難化し、今まで県内の大学に目を向けなかった生徒も「群馬大学」や「群馬県立女子大学」「群馬県立県民健康科学大学」を受験するようになり、「前橋工科大学」は県内の工科大学から関東の工科大学へと位置づけが変化してきました。群馬県内の高校生で県内国公立大学への入学を競っている状況です。しかしながら今年3月の卒業生は、「山形大学」や「北海道教育大学」にも合格者を出し、群馬大学を合わせて国立大学5名合格という結果でした。また県内の公立大学では、中期試験での「高崎経済大学」・後期試験での「群馬県立女子大学」が出ていることから、最後まで諦めずに頑張ることが重要です。専修・各種学校は資格取得ができる医療系が人気で倍率も高く、公務員とともに早めの対策が必要です。本校では、四年制大学進学希望者（特に国公立大学）の増加に対応して、補習や学習合宿・大学訪問などを実施し進学指導をより充実させ、英検や漢検などの資格取得にも力を入れています。

部活動活動状況

第49回 県高校総体成績

男子バレーボール	1回戦	0-2	榛名
女子バレーボール	1回戦	2-0	新島
	2回戦	2-1	共愛
	3回戦	0-2	伊商
男子バスケットボール	1回戦	81-45	渋川青翠
	2回戦	113-18	大泉
	3回戦	81-119	高崎(ベスト16)
女子バスケットボール	1回戦	50-47	吾妻
	2回戦	58-50	桐女
	3回戦	67-61	太東
	4回戦	45-121	桐商 第5位
男子テニス	個人	土屋 圭紀・平形 嘉規(シングルス1回戦敗退)	
	個人	井野 泰成・新井 雅斗 組(ダブルスベスト16)	
	団体	(ベスト16)	
女子テニス	個人	豊田 真波(シングルスベスト32)	
		山田 奈々、中山 智絵(共に1回戦敗退)	
	団体	(ベスト8)	
男子ソフトボール	準決勝	5-0	前商
	決勝	2-3	新島学園(関東大会出場)
女子ソフトボール	1回戦	0-2	興陽
男子ハンドボール	1回戦	16-25	桐生
女子ハンドボール	1回戦	15-26	前商
男子剣道	個人1回戦	篠原・指出(1年)	
女子剣道	個人1回戦	下・武政・木村・内藤(3年)	
	3回戦	勝沼(2年)	
	団体	0-5 育英	
新体操	団体	優勝(関東大会出場)	
	個人	1位 須藤 里奈(2年)	
		2位 谷地ひなの(3年)	
		3位 小林つぐみ(1年)	
		4位 関口 沙綾(2年)	
		5位 新井 小夏(3年)	
		6位 永井 愛実(2年)(5位まで関東大会出場)	
体操競技	女子個人総合	8位	藤井 杏奈(3年)(関東大会出場)
		14位	青木 花実(3年)(関東大会出場)
男子卓球	シングルス	3回戦	原田(2年)
	ダブルス	3回戦	上原・原田(2年)
	団体	0-3 富岡実業	
女子卓球	シングルス	3回戦	小野里(2年)宮崎(2年)
	ダブルス	3回戦	小野里・原田(2年)
	団体	0-3 前橋育英	
サッカー部	1回戦	0-8	太東



文化部

文化部の生徒たちの個性が、作品やパフォーマンス、演奏などに発揮されています。それぞれの部活動が、今後の大会や発表に向けて、一丸となってがんばっています。

以下に各部の活動状況をお知らせいたします。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

- 文芸部** 高校生文学賞や高校生文芸コンクールに向けて、文筆力の向上を図りながら、創作活動に努めています。
- 漫画研究部** まんが甲子園出場などを目標にデッサンや作品制作に励んでいます。
- 美術部** 高校芸術祭に向けて、水彩画やコラージュ、石膏デッサンに取り組んでいます。
- 演劇部** 9月の西毛地区大会に向けて、知恵を出し合い、練習を重ねています。
- JRC部** 救急法の学習や各種の奉仕活動、地区や県の研修会、県高等学校総合文化祭への参加など、さまざまな取り組みをしています。
- 華道部** 毎週水曜日の放課後に活動しています。校内を生け花で彩っています。
- 茶道部** 毎週水曜日の放課後に活動しています。茶道の礼儀作法を習っています。
- 合唱部** 7月19日(土)にたまごホールで行われた定期演奏会には多くの方々にお越しいただきありがとうございました。7月27日(日)にベシア文化ホールで行われた群馬県合唱コンクールには女声で出場しました。
- 吹奏楽部** 定期演奏会では多くの方々にご来場いただきありがとうございました。現在は、校内式典の校歌伴奏、8月3日(日)の群馬県吹奏楽コンクールに向けて、部員一同練習に励んでいます。

未来へ輝け東生

◆体操競技部

第49回群馬県高等学校総合体育大会	藤井 杏奈 個人総合	7位 (関東大会出場)
	青木 花実 個人総合	14位 (関東大会出場)
平成26年度関東高等学校体操競技大会	兼 第62回関東高等学校体操競技選手権大会	
	藤井 杏奈、青木 花実	出場
全国高校総体予選	藤井 杏奈 個人総合	5位 (全国高校総体出場)
	青木 花実 個人総合	12位
平成26年度全国高等学校総合体育大会	藤井 杏奈	出場



校長先生をはじめ、多くの先生方や仲間が応援して下さいます。この応援を力に変え、高校最後のインターハイ、ノームスの演技を目指し、悔いの残らないよう精一杯頑張ります。(藤井杏奈)

◆新体操部

平成26年度群馬県高等学校総合体育大会新体操大会		
団体	優勝 (関東大会出場、3年連続) 谷地・新井・須藤・関口・永井・小林・狩野・佐藤	
個人	1位 須藤 里奈 (関東大会出場)	
	2位 谷地ひなの (関東大会出場)	
	3位 小林つぐみ (関東大会出場)	
	4位 関口 沙綾 (関東大会出場)	
	5位 新井 小夏 (関東大会出場)	
	6位 永井 愛実	
平成26年度関東高等学校新体操大会		
団体	4位 谷地・新井・須藤・関口・永井・小林・狩野・佐藤	
平成26年度全国高等学校総合体育大会群馬県予選大会		
団体	優勝 (インターハイ出場、3年連続) 谷地・新井・須藤・関口・永井・小林・狩野・須川	
個人	1位 須藤 里奈	
	2位 谷地ひなの	
	3位 小林つぐみ	
	4位 関口 沙綾	
	6位 新井 小夏	
平成26年度国民体育大会群馬県予選大会		
群馬県チーム=高崎東高校単独チーム (谷地・新井・須藤・永井・小林・関口)		
平成26年度群馬県新体操大会		
団体	優勝 谷地・新井・須藤・関口・永井・小林・狩野・須川	
個人	1位 谷地ひなの	
	2位 小林つぐみ	
	4位 永井 愛実	
	5位 関口 沙綾	



私たちは、インターハイで上位入賞を目指して毎日練習をしています。遠征や多くの試合で得た経験を活かし、部員全員が一丸となり目標が達成できるように頑張ります。今まで多くの方々から応援していただきました。感謝の気持ちを忘れず、自信を持って試合に臨めるよう準備を怠らずに努力をしていきたいと思ひます。

◆男子ソフトボール部

我々男子ソフトボール部は顧問の中野先生のご指導の下、2年生7人、1年生7人、マネージャー2人の新チームで日々、朝から放課後まで一生懸命練習に取り組んでいます。チームは仲が良く何でも言い合えるので、コミュニケーションを大事にすることでお互い感化し合い、技術力の向上に努めています。県予選を突破し、全国選抜大会や、インターハイに出場することを目標にこれからも頑張っていきます。応援よろしくお願ひ致します。



◆文芸部

文芸部は、7月28日～31日にかけて、茨城県東海村で行われる全国高等学校総合文化祭 文芸部門 (詩) に出場します。このような大きな機会を得ることができたのは、部員や顧問の先生、そして、応援して下さった多くの人々のおかげです。そのみなさんの気持ちにこたえるためにも有意義な討論会、交流会にしたいと思ひます。



◆漫画研究部

漫画研究部は、8月2日と3日に高知県で開催される全国高校漫画選手権大会に出場します。このように本選に出場することが出来たのは、部員や顧問の先生をはじめ、アドバイスをくださった先生方のおかげです。当日は5時間半という限られた時間の中で自分達の力を尽くし、良い結果を残せるよう頑張りたいと思ひます。



平成26年度 第2回同窓会理事会のお知らせ

日時：平成27年1月中旬の13：00からを予定しております。

場所：本校第1会議室

議事：(1)平成27年度同窓会総会について

(2)平成27年度同期会について

(第5期 (H3年3月卒業)・6期 (H4年3月卒業)・7期 (H5年3月卒業)・8期 (H6年3月卒業)・15期 (H13年3月卒業)・16期 (H14年3月卒業)・17期 (H15年3月卒業)・18期 (H16年3月卒業)・25期 (H23年3月卒業)・26期 (H24年3月卒業)・27期 (H25年3月卒業)・28期 (H26年3月卒業))

(3)平成27年度同窓会懇親会について

※ 平成26年12月上旬に同窓会役員ならびに代表幹事の方々にご案内を差し上げます。お忙しいとは存じますが、ご出席くださいますようお願いいたします。

※ 特に、上記卒業年の代表幹事の方々のご出席をお待ちしております。

平成27年度 同窓会総会・同期会・懇親会開催のお知らせ

(第5期・6期・7期・8期・15期・16期・17期・18期・25期・26期・27期・28期)

日時：平成27年10月中旬

場所：高崎市内のホテルを予定しております。

※ 同窓会総会等のご案内は、往復はがきで差し上げます。

※ 住所変更等の異動は、同窓会ホームページにご連絡いただきますようお願いいたします。

※ 多くの同窓生の方々のご参加をお待ちしております。



はじめまして、僕は30周年を機に生まれた高崎東高校オリジナルキャラクター。名前は「ヒガチュン」です。体は高東の色「萌黄色」の鳥です。胸にあるマークは赤・青・緑で各学年の色で、胸のぎざぎざは上毛三山を表しているよ。実は、後ろから見ると全身が「東」の文字に見えるんだ。普段は校樹であるけやきを食べながら、上手に飛べるように日々コツコツ練習を積んでいるよ。これから、高東生と一緒に頑張るぞ！



編集後記

例年になく早い台風の到来後、厳しい暑さが続いております。今年度も、同窓会報『青翔』を発行することができませんでした。これも、多くの方々のご協力の賜物と感謝しております。原稿をお寄せいただいた方々、本当にありがとうございます。これからも、会員の皆様に母校の様子をお伝えできるよう頑張ってまいります。

(同窓会係)

(題字 阿部伸之会長)

ホームページをリニューアルしました。



※平成26年度より、同窓会報『青翔』もウェブページ版となります。また、住所変更等の異動も同ホームページにご連絡をいただくこととなります。ご理解とご協力をお願いいたします。

<http://takahi-hs.classfellow.jp/>